

❁ ❁ ❁ まほうの保育園と他園との違い ❁ ❁ ❁

	港南芝浦園	一般的な保育園
英語	ネイティブの先生と平日毎日、本物の英語で触れ合う。レッスンだけではなく保育活動にもネイティブの先生が参加します。	なし。
おけいこ	0歳児から豊富な“おけいこ”を受けられる。(英語・リトミック・ダンス・粗大運動・微細運動・食育・アート・クラフト・サイエンス・プログラミング・知育カード遊び・絵本・紙芝居) また、お昼寝などの時間にまほうの保育園にはない“おけいこ”に行くことも可能。(幼稚園受験、体操、サッカー、バレエ、ピアノなど)	なし。
保育内容	まほうの保育園では、5つの約束に沿った“まほう式保育”を実践し、お子様は自然と楽しみながら、コミュニケーション能力や礼儀作法、善悪などの大切なことを身に付けることができます。	保育園によって様々な保育方針があるため、自分の子育て方針とあっているかをしっかり確認の上、保育園を決めることをお勧めします。
連絡帳・成長の記録	連絡帳と成長の記録は、メールとブログ。お子様の園での様子を日記にした成長の記録は毎日300文字程度で先生がわかりやすくお伝えします。	3行程度の日記。先生によって差があり、一部分のことしかわからない。
子育て相談	随時可能。メールで相談もOK。もちろん面談での相談も可能。	登園時降園時に少し話すのみ。 または園で設けられている個人面談の際に、10分程度。
先生の人数	毎日の登園園児数、約45名に対して、先生の平均出勤人数は23名。また、様々なことをシステム化しているため、先生は子どもの保育に集中できる。	0歳3人に対して先生1人、1歳、2歳6人に対して先生1人、3歳20人に対して先生1人、4歳以上30人に対して先生1人という国の最低基準の人数通りの配置が最も多い。保育施設によっては、最低基準すら配置していないところもあるので、見学時などに細かく確認することをお勧めします。また、認可外保育施設については東京都ホームページで基準が守られている保育園であるかの確認ができます。すべての基準が守られている保育園は全体の35%ほどですが、全ての基準が守られている保育園をお勧めいたします。

	港南芝浦園	一般的な保育園
一時保育の予約	土日祝日も含めて、当日でも予約可能。	1週間前には予約が必要。中には1カ月前の園もある。
月極保育の予約	土日祝日も含めて、当日でも予約可能。保育予定の追加や変更もメールもしくは電話で簡単にできる。開園時間内であれば自由にランダムな登園も可能。	予め、保育時間・曜日が決まっている。残業等で延長が必要な場合も、当日の対応は難しい園もあり、事前に申請しておくことが必要。
入園準備	園ですべてそろろう。	指定されたものを探して買い揃え、すべて自分で準備する。
毎日の持ち物	一切なし。毎日手ぶら。	着替えやタオルなどを毎日用意。
朝の準備	先生がやるので一切なし。	決められた場所に、持ってきた着替えやタオル等を準備する。
当日の予定変更	登園時間や降園時間の変更、食事やシャワーの追加などすべてメールもしくは電話で簡単にできる。	できない。
登園スケジュール	定期的な登園はもちろん、土日祝日を含めてランダムに登園可能。仕事ではない理由で保育が必要な場合もお預かり可。	土曜日の予約はあらかじめ必要で、仕事の場合のみ預けられる。日祝は園が空いていない。 0歳のうちは、延長保育が使えないので、平日の9:00～17:00などの決められた時間しか預けることができない。
送迎	あり。登園時降園時だけでなく“おけいこ”などへの送迎もあり。	なし。
お昼寝	体力がついてきて、子どもに必要ななくなれば、お昼寝なしで対応。起きている子どもは遊ぶことができる。お昼寝させたいが夜寝れなくなるから時間を制限したい場合など、お昼寝1時間までのように制限付きでの対応も可能。	各クラスで、お昼寝の時間が決められており、眠らない場合も暗くなった室内で、布団に寝転がっていないといけない。
昼寝用の布団・シーツ	持ち帰りの必要なし。 衛生面を考え、定期的に業者で丸洗い。	週末（園によって毎日）に持ち帰り。 園で干すだけ。

	港南芝浦園	一般的な保育園
保育時間	平日は7時～21時、 土・日・祝日は8時～19時。	早くて7時30分～遅くて18時30分まで。 日・祝は休園
受け入れ時間の制限	制限なし。開園時間内ならいつでも登園、降園可能。※避難訓練時やイベント時などで一時的に受け入れ時間の制限がある日はあります。	登園時間は7：30～9：00等と決まっており、それ以降の時間は、基本的に受け入れが難しい。
朝食、夕食	あり。当日の追加でも対応できる。	なし。
入浴	シャワールームを完備。お子様は帰ってゆっくり親との時間を過ごせます。	なし。
ウェブカメラ	すべての保育室にある。リアルタイムでお子様の様子を確認できる。	なし。
おもちゃ	子どもの発育を考えた、国の安全基準を満たしたおもちゃ。	保護者からの寄付などでもらったおもちゃ。
SIDS 対策	お昼寝の時間に、呼吸チェック担当のスタッフを配置して、10分おきに呼吸チェックし、子どもがうつぶせ寝にならないようにしている。また、SIDSの発症確率が高いといわれている0歳の保育室では、アラームが5分おきになるようになっており、5分おきに呼吸チェックを行っている。	お昼寝の様子を確認しながら連絡帳を書かないといけいない園が多く、お昼寝の様子だけに集中して呼吸をチェックできる体制が整っていない園がある。
放射線対策	食材産地は、東北や関東を避け、飲料水はハワイウォーターを使用しています。毎月使用する産地は、細かくお伝えしています	していない。
安全管理	電気錠による万全のセキュリティ体制、警備会社の非常ボタンを設置して非常時の際は、警察と警備員がすぐに駆け付ける体制が整っている。また、毎月、避難訓練も実施している。	セキュリティーなどに不安がある園もある。

	港南芝浦園	一般的な保育園
衛生管理	<ol style="list-style-type: none"> 1. すべての保育室に空気清浄器を設置しております。 2. 加湿器、エアコンで、室内の湿度・温度の管理を行い常に適切な湿度・温度に保っています。 3. 園にある全ての玩具を使用後、超電水で拭いております。 4. さらに0歳のお子様用の玩具は、未使用玩具と使用済み玩具を分けており、出来る限り、子ども同士使いまわさないようにしております。 5. スタッフは出勤と同時に職員室で手洗い、アルコール消毒、うがいを行ってから保育室に入るようにしております。 6. 排便おむつ交換は使い捨て手袋、使い捨ておむつ替えシートを使用し、更におむつや使用した手袋、シートはビニール袋で密封して破棄しております。(便から排出されるウイルスが多いため) <p><超電水とは> (株)ケミコート から出ている電解アルカリイオン水です。 水100%なのに除菌も洗浄も強力な商品です。アルコールでは除菌できないといわれている、ノロウイルスも99%除菌できます。水なので、万が一子どもがなめても安心です。</p> <p>【出席停止の病気のお子様が出た際に行なっていること】 室内の水拭きに“超電水”を使って清掃をしております。(壁、床、テーブル、椅子等)</p>	園により、まちまち。
写真	日常の様子も販売。	行事のみ。
園で使用するもの	ミルクなど園で使用するものは持参することも園で購入することもできる。	手作り等の指定もあり、既製品を購入するだけでは済まない。
提携店舗	月極保育や一時保育の料金の補助が受けられる提携サービス、各提携店舗の割引が受けられる提携サービスがある。	なし。
名前つけ	園ですべて行う。	すべてのもの(おむつにも)に分かりやすく書いて持って行く。名前を書く位置もすべて指定される。

	港南芝浦園	一般的な保育園
子どもの衣類の洗濯	無料で園で行うので、持ち帰りは一切なし。	毎日持ち帰って洗濯し、着替えを毎日持っていく。
使用済みのおむつ	園で処分。	毎日持ち帰って、自宅で捨てる。
保育以外のサービス	今までの保育園にはなかったサービスが豊富にあり、子どもと遊ぶ時間を増やすことができる。	なし。